

## 網使用料算定根拠

NGN  
(関門系ルータ交換機能)

<東日本>

C. 関門系ルータ交換機能

・ 第5条(標準的な接続箇所)第1項の表中第7欄で接続するものうちIPoE方式で接続する場合

(ア)東京都内の設置場所において接続する場合

①更改前の設備で接続する場合

(1)原価の算定

(a)前々算定期間における費用

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	995,925	
②設備管理運営費	193,741	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2020年3月末時点の利用実績に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの また、⑤利益対応税について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(Ⅷより))を用いて算定したもの
③他人資本費用	406	
④自己資本費用	168	
⑤利益対応税	101	
⑥合計	194,416	

(b)前々算定期間における調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①前々算定期間における調整額	▲ 3,829	2019年度適用料金において加算した調整額

(c)前々算定期間における接続料に係る収入

(単位:千円)

区分	収入等	備考
①前々算定期間における接続料金	183,927	2020年3月末時点の適用料金より

(d)調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①調整額	6,660	((a)の⑥ + (b)の①) × (1 + XIV. 料金設定に使用した貸倒率) - (c)の①

(e)原価

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	1,097,258	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2021年4月1日時点の利用見込に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの(これまで発生したパッケージに係わる利用中止分は減算済み) また、⑤利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率(42.35%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	215,640	
③他人資本費用	445	
④自己資本費用	185	
⑤利益対応税	110	
⑥調整額	6,660	(d)の①より
⑦合計	223,040	(②+③+④+⑤+⑥) × (1 + XIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(2)料金の設定

(単位:円)

区分	料金等	備考
①利用中止事業者からの既回収額	0	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算定式に準拠し年額料金から減額する料金額
②ポート数(ポート)	46	2021年4月1日時点のポート数
③接続料金(ポート・月額)	404,057	((1)の⑦ - (2)の①) ÷ (2)の② ÷ 12ヶ月

②更改後の設備で接続する場合

(1)原価の算定

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	445,609	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定
②設備管理運営費	85,765	
③他人資本費用	179	①取得固定資産額について、2021年4月9日時点の利用見込に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの(これまで発生したパッケージに係わる利用中止分は減算済み) また、⑤利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率(42.35%(Ⅷより))を用いて算定したもの
④自己資本費用	74	
⑤利益対応税	44	
⑥合計	86,062	

(2)料金の設定

(単位:円)

区分	料金等	備考
①利用中止事業者からの既回収額	0	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算定式に準拠し年額料金から減額する料金額
②ポート数(ポート)	46	2021年4月1日時点のポート数
③接続料金(ポート・月額)	155,909	((1)の⑥ - (2)の①) ÷ (2)の② ÷ 12ヶ月

## (イ)千葉県内の設置場所において接続する場合

## (1)原価の算定

## (a)前々算定期間における費用

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	215,214	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2020年3月末時点の利用実績に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの また、⑤利益対応税について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	38,161	
③他人資本費用	90	
④自己資本費用	37	
⑤利益対応税	22	
⑥合計	38,310	

## (b)前々算定期間における調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①前々算定期間における調整額	0	2019年度適用料金において加算した調整額

## (c)前々算定期間における接続料に係る収入

(単位:千円)

区分	収入等	備考
①前々算定期間における接続料金	36,988	2020年3月末時点の適用料金より

## (d)調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①調整額	1,322	((a)の⑥ + (b)の①) × (1 + X IV. 料金設定に使用した貸倒率) - (c)の①

## (e)原価

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	244,998	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2021年4月1日時点の利用見込に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの(これまで発生したパッケージに係わる利用中止分は減算済み) また、⑤利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率(42.35%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	44,598	
③他人資本費用	102	
④自己資本費用	42	
⑤利益対応税	25	
⑥調整額	1,322	(d)の①より
⑦合計	46,089	(②+③+④+⑤+⑥) × (1 + X IV. 料金設定に使用した貸倒率)

## (2)料金の設定

(単位:円)

区分	料金等	備考
①利用中止事業者からの既回収額	0	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算定式に準拠し年額料金から減額する料金額
②ポート数(ポート)	13	2021年4月1日時点のポート数
③接続料金(ポート・月額)	295,442	((1)の⑦ - (2)の①) ÷ (2)の② ÷ 12ヶ月

(ウ)埼玉県内の設置場所において接続する場合

(1)原価の算定

(a)前々算定期間における費用

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	215,234	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2020年3月末時点の利用実績に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの また、⑤利益対応税について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	38,166	
③他人資本費用	90	
④自己資本費用	37	
⑤利益対応税	22	
⑥合計	38,315	

(b)前々算定期間における調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①前々算定期間における調整額	0	2019年度適用料金において加算した調整額

(c)前々算定期間における接続料に係る収入

(単位:千円)

区分	収入等	備考
①前々算定期間における接続料金	36,992	2020年3月末時点の適用料金より

(d)調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①調整額	1,323	((a)の⑥ + (b)の①) × (1 + X IV. 料金設定に使用した貸倒率) - (c)の①

(e)原価

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	247,503	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2021年4月1日時点の利用見込に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの(これまで発生したパッケージに係わる利用中止分は減算済み) また、⑤利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率(42.35%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	45,139	
③他人資本費用	103	
④自己資本費用	43	
⑤利益対応税	25	
⑥調整額	1,323	(d)の①より
⑦合計	46,633	(②+③+④+⑤+⑥) × (1 + X IV. 料金設定に使用した貸倒率)

(2)料金の設定

(単位:円)

区分	料金等	備考
①利用中止事業者からの既回収額	0	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算定式に準拠し年額料金から減額する料金額
②ポート数(ポート)	14	2021年4月1日時点のポート数
③接続料金(ポート・月額)	277,577	((1)の⑦ - (2)の①) ÷ (2)の② ÷ 12ヶ月

## (工)神奈川県内の設置場所において接続する場合

## (1)原価の算定

## (a)前々算定期間における費用

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	234,942	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2020年3月末時点の利用実績に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの また、⑤利益対応税について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	42,425	
③他人資本費用	98	
④自己資本費用	41	
⑤利益対応税	24	
⑥合計	42,588	

## (b)前々算定期間における調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①前々算定期間における調整額	0	2019年度適用料金において加算した調整額

## (c)前々算定期間における接続料に係る収入

(単位:千円)

区分	収入等	備考
①前々算定期間における接続料金	41,105	2020年3月末時点の適用料金より

## (d)調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①調整額	1,483	((a)の⑥ + (b)の①) × (1 + X IV. 料金設定に使用した貸倒率) - (c)の①

## (e)原価

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	252,339	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2021年4月1日時点の利用見込に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの(これまで発生したパッケージに係わる利用中止分は減算済み) また、⑤利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率(42.35%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	46,184	
③他人資本費用	104	
④自己資本費用	43	
⑤利益対応税	26	
⑥調整額	1,483	(d)の①より
⑦合計	47,840	(②+③+④+⑤+⑥) × (1 + X IV. 料金設定に使用した貸倒率)

## (2)料金の設定

(単位:円)

区分	料金等	備考
①利用中止事業者からの既回収額	0	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算定式に準拠し年額料金から減額する料金額
②ポート数(ポート)	16	2021年4月1日時点のポート数
③接続料金(ポート・月額)	249,166	((1)の⑦ - (2)の①) ÷ (2)の② ÷ 12ヶ月

(オ)茨城県内及び栃木県内の設置場所において接続する場合

(1)原価の算定

(a)前々算定期間における費用

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	199,785	
②設備管理運営費	34,827	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2020年3月末時点の利用実績に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの また、⑤利益対応税について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(Ⅷより))を用いて算定したもの
③他人資本費用	84	
④自己資本費用	35	
⑤利益対応税	21	
⑥合計	34,967	

(b)前々算定期間における調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①前々算定期間における調整額	0	2019年度適用料金において加算した調整額

(c)前々算定期間における接続料に係る収入

(単位:千円)

区分	収入等	備考
①前々算定期間における接続料金	33,767	2020年3月末時点の適用料金より

(d)調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①調整額	1,200	((a)の⑥ + (b)の①) × (1 + XIV. 料金設定に使用した貸倒率) - (c)の①

(e)原価

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	210,280	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2021年4月1日時点の利用見込に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの(これまで発生したパッケージに係わる利用中止分は減算済み) また、⑤利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率(42.35%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	37,095	
③他人資本費用	88	
④自己資本費用	37	
⑤利益対応税	22	
⑥調整額	1,200	(d)の①より
⑦合計	38,442	(②+③+④+⑤+⑥) × (1 + XIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(2)料金の設定

(単位:円)

区分	料金等	備考
①利用中止事業者からの既回収額	0	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算定式に準拠し年額料金から減額する料金額
②ポート数(ポート)	6	2021年4月1日時点のポート数
③接続料金(ポート・月額)	533,916	((1)の⑦ - (2)の①) ÷ (2)の② ÷ 12ヶ月

## (カ) 北海道内の設置場所において接続する場合

## (1) 原価の算定

## (a) 前々算定期間における費用

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	201,433	
②設備管理運営費	35,234	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2020年3月末時点の利用実績に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの また、⑤利益対応税について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(Ⅷより))を用いて算定したもの
③他人資本費用	85	
④自己資本費用	35	
⑤利益対応税	21	
⑥合計	35,375	

## (b) 前々算定期間における調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①前々算定期間における調整額	0	2019年度適用料金において加算した調整額

## (c) 前々算定期間における接続料に係る収入

(単位:千円)

区分	収入等	備考
①前々算定期間における接続料金	34,160	2020年3月末時点の適用料金より

## (d) 調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①調整額	1,215	((a)の⑥ + (b)の①) × (1 + X IV. 料金設定に使用した貸倒率) - (c)の①

## (e) 原価

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	239,227	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2021年4月1日時点の利用見込に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの(これまで発生したパッケージに係わる利用中止分は減算済み) また、⑤利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率(42.35%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	43,401	
③他人資本費用	99	
④自己資本費用	41	
⑤利益対応税	25	
⑥調整額	1,215	(d)の①より
⑦合計	44,781	(②+③+④+⑤+⑥) × (1 + X IV. 料金設定に使用した貸倒率)

## (2) 料金の設定

(単位:円)

区分	料金等	備考
①利用中止事業者からの既回収額	0	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算定式に準拠し年額料金から減額する料金額
②ポート数(ポート)	11	2021年4月1日時点のポート数
③接続料金(ポート・月額)	339,250	((1)の⑦ - (2)の①) ÷ (2)の② ÷ 12ヶ月



(キ)宮城県内及び山形県内の設置場所において接続する場合

(1)原価の算定

(a)前々算定期間における費用

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	206,915	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2020年3月末時点の利用実績に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの また、⑤利益対応税について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	36,418	
③他人資本費用	87	
④自己資本費用	36	
⑤利益対応税	22	
⑥合計	36,563	(②+③+④+⑤) × (1 + XIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(b)前々算定期間における調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①前々算定期間における調整額	0	2019年度適用料金において加算した調整額

(c)前々算定期間における接続料に係る収入

(単位:千円)

区分	収入等	備考
①前々算定期間における接続料金	35,303	2020年3月末時点の適用料金より

(d)調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①調整額	1,260	((a)の⑥ + (b)の①) × (1 + XIV. 料金設定に使用した貸倒率) - (c)の①

(e)原価

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	214,370	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定
②設備管理運営費	38,030	
③他人資本費用	90	①取得固定資産額について、2021年4月1日時点の利用見込に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの(これまで発生したパッケージに係わる利用中止分は減算済み) また、⑤利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率(42.35%(Ⅷより))を用いて算定したもの
④自己資本費用	37	
⑤利益対応税	22	
⑥調整額	1,260	(d)の①より
⑦合計	39,439	(②+③+④+⑤+⑥) × (1 + XIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(2)料金の設定

(単位:円)

区分	料金等	備考
①利用中止事業者からの既回収額	0	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算定式に準拠し年額料金から減額する料金額
②ポート数(ポート)	8	2021年4月1日時点のポート数
③接続料金(ポート・月額)	410,822	((1)の⑦ - (2)の①) ÷ (2)の② ÷ 12ヶ月

## (7)群馬県内及び山梨県内の設置場所において接続する場合

## (1)原価の算定

## (a)前々算定期間における費用

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	201,433	
②設備管理運営費	35,234	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2020年3月末時点の利用実績に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの また、⑤利益対応税について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(Ⅷより))を用いて算定したもの
③他人資本費用	85	
④自己資本費用	35	
⑤利益対応税	21	
⑥合計	35,375	

## (b)前々算定期間における調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①前々算定期間における調整額	0	2019年度適用料金において加算した調整額

## (c)前々算定期間における接続料に係る収入

(単位:千円)

区分	収入等	備考
①前々算定期間における接続料金	34,160	2020年3月末時点の適用料金より

## (d)調整額

(単位:千円)

区分	調整額	備考
①調整額	1,215	((a)の⑥ + (b)の①) × (1 + XIV. 料金設定に使用した貸倒率) - (c)の①

## (e)原価

(単位:千円)

区分	コスト等	備考
①取得固定資産価額	211,928	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定 ①取得固定資産額について、2021年4月1日時点の利用見込に基づき、当該電気通信設備を構成する共通部、スロット、パッケージを取得年度毎に算出した値を合算したもの(これまで発生したパッケージに係わる利用中止分は減算済み) また、⑤利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率(42.35%(Ⅷより))を用いて算定したもの
②設備管理運営費	37,502	
③他人資本費用	89	
④自己資本費用	37	
⑤利益対応税	22	
⑥調整額	1,215	(d)の①より
⑦合計	38,865	(②+③+④+⑤+⑥) × (1 + XIV. 料金設定に使用した貸倒率)

## (2)料金の設定

(単位:円)

区分	料金等	備考
①利用中止事業者からの既回収額	0	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算定式に準拠し年額料金から減額する料金額
②ポート数(ポート)	7	2021年4月1日時点のポート数
③接続料金(ポート・月額)	462,678	((1)の⑦ - (2)の①) ÷ (2)の② ÷ 12ヶ月